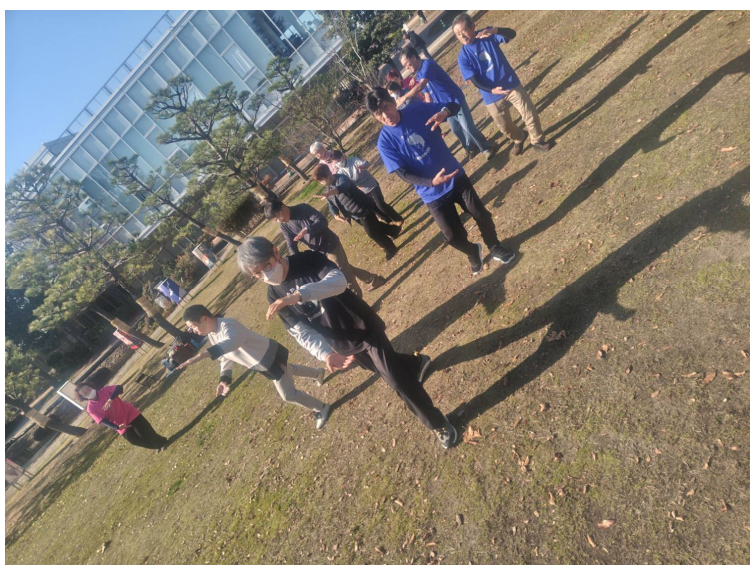




交流太極拳

岡田民

11月30日(日)

初冬の紅葉美しい西大寺百花プラザ公園であちこちの教室から13名が集まり太極拳をしました。寒さを心配しましたが、雲一つない快晴で風もなく絶好の太極拳日和でした。拳歴も様々、初めての人も、まだ習っていない人も、お久しぶりの人も、それはそれ度胸と愛嬌で挑戦です。ウォーミングアップ、五歩拳、練功18法で身体を慣らし、楊式太極扇3名表演。その後扇持って初体験、パシッと開いた時の気持ち良さ、雰囲気味わっていただきました。小休止していつもの24式、ゆるやかなひざしの中でまったり ゆったり。最後は48式、難易度はぐっと上がります。いつもと違い芝生の上、少しのへこみもバランスを保つのは難しい。でも大空の下でする太極拳は特別気持ちいい！やめられません。仕上げの24式の後、近く店でランチ。よかったよ、ランチも美味しかったし、の声を聞いて、またしましょうね。

1060

2025/12/15



第8回中国問題懇談会と中国百科検定ZOOM学習会 小川涼子

11月1日の第8回中国問題懇談会と11月8日の中国百科検定ZOOM学習会を視聴した。

中国問題懇談会のテーマは「東アジアコンテンツ産業政策の中での中国アニメ産業」だった。最近、日本語吹き替えされてる中国のアニメがあったり、本屋で売られてるラノベやコミックに、翻訳されたっぽいものがあったりと、以前より簡単に中国発祥のものに触れるようになったと感じていた。だからまあ、視聴してはみたんだけど……。

そんな小難しい話はいいから、中国アニメを強くオススメして、私を沼にはめてくれ！と思った。

中国百科検定ZOOM学習会は「中国の食文化と料理」がテーマだった。日中友好新聞の中国料理のレシピを担当してる坂本佳奈先生の話だった。

中華料理でよくみかける「たまごとトマトの炒めたの」に砂糖をいれる家庭があるらしい。酸味と甘みが良い感じなんだとか……。まあ、ケチャップに材料に砂糖入ってるし、そんな変わった味にはならないのかな？

わたしが百科検定の問題作る人だったら、ウイグル族の料理のポロ(ピラフ)か、ラグマン(麺料理)のどちらかを出题するんだがな……と思った。

http://rizhongyouhao.jinaa.net

メールアドレス

rizhongyouhaoxienuokayama@yahoo.co.jp

日中友好協会岡山支部ホームページ



高市首相の「台湾有事は存立危機事態」発言について 犬飼繁

11月24日の毎日新聞に世論調査の結果が掲載された。その中で私が大変驚いたのが右の調査結果だ。高市首相の「台湾有事は存立危機事態」発言について50%が「問題があったとは思わない」と回答したのだ。「問題があったと思う」が25%。「わからない」が24%。つまり日本国民の74%がこの問題を正しく理解していないということが分かったからだ。これでは今後の日中関係が思いやられる。

第2次世界大戦後、アメリカは大陸の中華人民共和国を中国を代表する政権とは認めず、台湾の中華民国を中国を代表する政権として、国連の安保理常任理事国にもなっていた。日本もそれに追随し、1952年4月に日華平和条約を結び、中華民国を中国を代表する政権としていた。しかし、国連に多くの第3世界の国々が加盟する中で「中国を代表する政権は大陸の中華人民共和国である。」との国際世論の高まりにより、1971年中華人民共和国が国連に加盟し、台湾の中華民国は国連から追放された。

これらの動きを背景に、ヴェトナム戦争からの撤退に苦しむアメリカと、ソ連との対立激化に苦しむ中華人民共和国が接近したのが、1972年のニクソン米大統領の電撃的な中国訪問だ。これに驚いた当時の日本政府はそれまでの方針を転換し、田中角栄首相を北京に派遣して「日中共同声明」を発表して国交を回復し、日華平和条約は無効となった。「日中共同声明」では「中華人民共和国政府は台湾が中華人民共和国の領土の一部であることを表明する。日本国政府は中華人民共和国政府の立場を十分理解し、尊重する。」と謳われ、さらに「中華人民共和国政府は中日両国国民の友好のために、日本国に対する戦争賠償の請求を放棄する。」と宣言された。私は1972年当時大学1年生だったが、中華人民共和国政府の日本に対する戦争賠償の請求放棄には本当に驚かされた。しかし、それには「台湾が中華人民共和国の領土の一部であり、日本政府はその立場を十分理解し尊重する。」という前提があったのだ。この原則は1978年の日中平和友好条約にも引き継がれている。

今回の高市発言はこの原則を踏みにじるものであり、中華人民共和国政府としては決して譲ることのできない問題だ。中華人民共和国政府の対応は強硬だが、やはり高市首相は発言を撤回すべきだ。自分を支持する強硬保守層を意識している状況ではない。「政府の従来の見解に沿ったもの。」などと言い訳して

◆高市首相は、台湾有事が日本政府の集団的自衛権を行使できる「存立危機事態」になると答弁し、中国政府が反発しています。高市首相の答弁に問題があったと思いますか。理由があれば、その理由をお書きください。

問題があったと思う	25
問題があったとは思わない	50
わからない	24

も中華人民共和国政府は信用してくれない。12月3日付の毎日新聞で、元アジア大洋州局長も務めた田中均さんも「高市首相が発言を撤回すべきだ。」と説いている。そもそもアメリカのトランプ大統領は台湾有事に関わりたくないと考えており、日本だけが台湾有事に首を突っ込むという異常事態になっており、ここは高市首相も冷静な政治的判断が必要だ。

1943年カイロでF・ローズヴェルト米大統領とチャーチル英首相、蒋介石が会談し、戦後台湾や澎湖諸島が中国に返還されるカイロ宣言を発表しており、それは当然のことながら、ポツダム宣言にも反映され、第8項に「カイロ宣言の条項は履行されるべく・・・」となっている。アメリカ政府も1979年に米中国交正常化の際に「台湾は中華人民共和国の領土の一部である。」に対し、「理解する」と応じている。これが国際世論だ。

1A カイロ宣言の主な内容史

- ①太平洋地域の植民地の剥奪 ②満州・台湾・澎湖諸島の中国への返還 ③朝鮮の独立 ④日本の無条件降伏まで戦う

ポツダム宣言第8項
「カイロ宣言の条項は履行されるべきであり、日本国の主権は本州、北海道、九州及び四国並びにわれらが決定する諸小島に局限される。」



高市発言を批判する元外交官の東郷氏(左)

次回の新聞放送作業は12月23日(火)午前10時半から民主会館で行います。前回お手伝いくださった方です。

犬飼
大月
河井
真田